



あおぞら

株式会社 ひこうせん

2025年12月1日第203号
〒263-0012千葉市稲毛区萩台町632-40
TEL 043-290-8778
FAX 043-290-8779
発行者 木村伊佐

豚汁会2025

10月28日、スポーツセンター公園にて恒例の豚汁会を開催しました。皆さんはこの日を心待ちにされ、洋服選びやお化粧の準備まで楽しそうに相談される姿が見られました。豚汁はスタッフが朝から奮闘して作り、公園までの移動には介護タクシーの方に協力いただき、皆さんは安全に参加することができました。

色づいた銀杏を眺めながら味わう豚汁は格別で、おかわりをされる方も多く、秋のひとときを満喫しました。今年は暑さが長引き、秋の訪れが遅れたため、急に冬が来たように感じられる中で、皆さんがお元気に秋を楽しめたことが何より嬉しい時間となりました。記念写真を撮ったあと、銀杏の美しい景色に包まれながら「紅葉」の歌を歌い、季節を感じながら心温まる会となりました。自然の中で過ごすひとときは入居者の皆さんにとって大きな喜びとなり、笑顔あふれる一日となりました。

避難訓練

9月24日昼間の火災を想定した避難訓練を行いました。事前に告知していたため、2階の皆さんは開始を心待ちにされて、すでに玄関前に集まってしまいいドアを開けると気合の入ったお顔がたくさん並んでいて驚きました。「これでは訓練に

ならないのでリビングへ戻りましょう」と声をかけると、「だめかあ」と笑いが起こり、和やかに仕切り直し。本番では笛の合図で階段やエレベーターを使って避難し「全員集合まで5分!」の発表に「いいんじゃない?」「5分は死んだらわ」など率直な感想も。皆さんの真剣な表情や事前準備から、防災意識の高さを感じられました。千葉県北西部では30年以内に70%の確率でマグニチュード7の地震が予測されています。いざという時に慌てず行動できるよう、今後も訓練を重ねていきたいと思っています。

ハロウィンパーティ

10月31日、ハロウィンパーティを開きました。魔法使いのマントやとんがり帽子の衣装は予想以上に好評で、カメラの前で笑顔でポーズを決めてくれました。今年のパーティスイーツは「ハロウィンプリンアラモード」プリンやかぼちゃクリームをお化けに見立て、色鮮やかなフルーツを添えた一品です。

美味しいデザートに自然と笑顔が広がり、楽しいひとときとなりました。

自治会クリーンデー

11月2日、自治会クリーンデーに参加しました。高齢により参加者は減少傾向にありますが、有志の方が心身の力を発揮しながら活動されました。地域の方との交流を楽しみつつ、豊かな暮らしを実感できるひとときとなり、清掃を通じて地域とつながる温かい時間となりました。

令和7年度第3回運営推進会議

11月20日、第3回運営推進会議を開催しました。定例の現況・活動報告を行い、続いて身体的拘束の適正化に向けた委員会の開催について確認しました。

会議では9月21日の世界アルツハイマーデー、また認知症月間に合わせて新聞に掲載された認知症の記事を資料にして配布し、認知症への関心と理解を深める機会としました。さらに、10年ぶりに改訂された終末期医療や排泄ケアについて学び、リハビリパンツの種類や性能、吸収量、形状、利用シーンの違いをサンプルを用いて分かりやすく説明しました。また、認知症リスクの要因とされる難聴についても取り上げ、日常ケアに役立つ知識を共有しました。

ホームでは現在半数以上の方がリハビリに励んでいます。そこでリハビリ事業者まごころベルサービス千葉営業所長・河崎大輔様より、全営業所で行う身体機能改善事例研修会にひこうせんの入居者様が選ばれた動画をご紹介いただき、リハビリによる目覚ましい成果を実感できる学びの時間となりました。さらに、秋台天台あさみ自治会・民生委員として15年間会議に参加され、地域とひこうせんを結ぶ懸け橋となり、長年にわたり支えて下さった柳生不二子様がお勇退されることとなり、思い出を振り返りました。公園入口の車止め撤去の働きかけにより車いすの方が散歩へ行かれるようになったこと、コロナ禍での励まし、ナイター照明設置による皆さんの睡眠への配慮など、様々なご尽力をお伝えすると、ご家族から拍手が寄せられました。これまでの温かいご支援に心より感謝申し上げますとともに、今後も地域と共に歩み、入居者の安心と笑顔を守るために力を合わせてまいります。お忙しい中ご参加いただいた入居者、ご家族、あんしんケアセンター天台の皆様は心より御礼申し上げます。